

2025年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）



2025年1月31日

上場会社名 日本特殊陶業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5334 URL <https://www.ngkntk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川合 尊
 問合せ先責任者 (役職名) グローバル戦略本部経営財務監理室長 (氏名) 松本 文治 (TEL) 052(218)6399
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者 に帰属する 四半期利益		四半期包括 利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	485,673	6.5	103,329	17.6	106,933	12.0	74,560	9.5	74,449	9.0	80,056	△5.3
2024年3月期第3四半期	455,869	8.7	87,900	9.1	95,462	14.1	68,112	15.7	68,324	15.1	84,499	34.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	374.72	—
2024年3月期第3四半期	337.86	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	988,495	673,583	673,102	68.1
2024年3月期	975,719	638,300	637,678	65.4

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	80.00	—	84.00	164.00
2025年3月期	—	88.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	89.00	177.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	653,000	6.3	130,000	20.8	135,000	15.2	95,000	14.9	477.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期3Q	199,247,720株	2024年3月期	204,175,320株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2025年3月期3Q	810,022株	2024年3月期	3,731,363株
------------	----------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年3月期3Q	198,681,460株	2024年3月期3Q	202,230,948株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は世界各地の政治経済環境の変化、為替レートの変動、他社との競争状況、その他の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
要約四半期連結損益計算書.....	7
要約四半期連結包括利益計算書.....	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記).....	12
(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記).....	12
(セグメント情報).....	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期における世界経済は、米国及び欧州においては、良好な所得環境が個人消費を下支えし、堅調に推移しました。一方で企業収益については、生産コストの増加や外需低迷が景気回復の重石となっています。

中国においては、足元の輸出は堅調に推移していますが、内需においては景気の改善に足踏み感がみられます。また、米国の政権交代による関税引き上げの影響懸念など、先行き不透明感が依然として強い状況です。

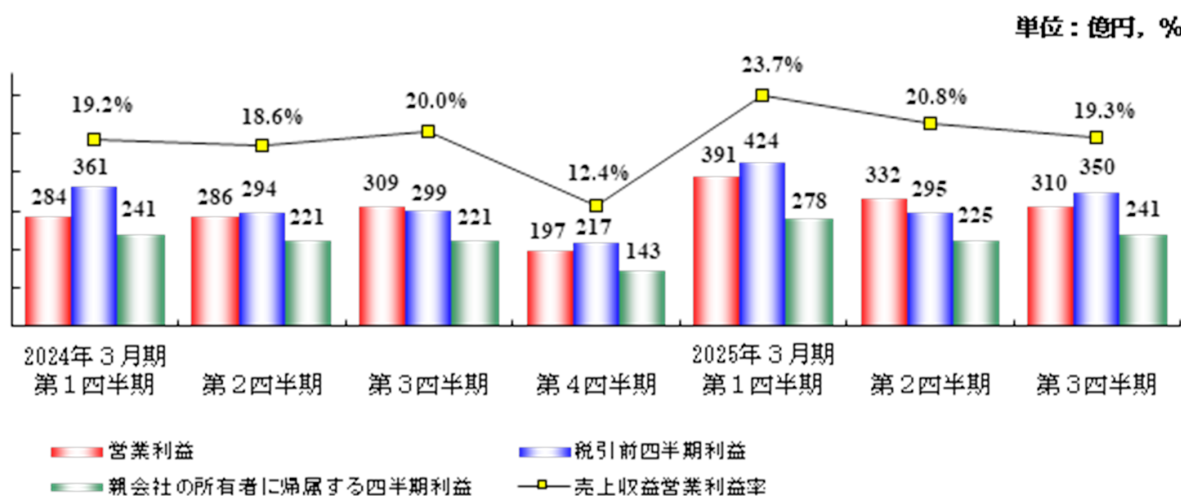
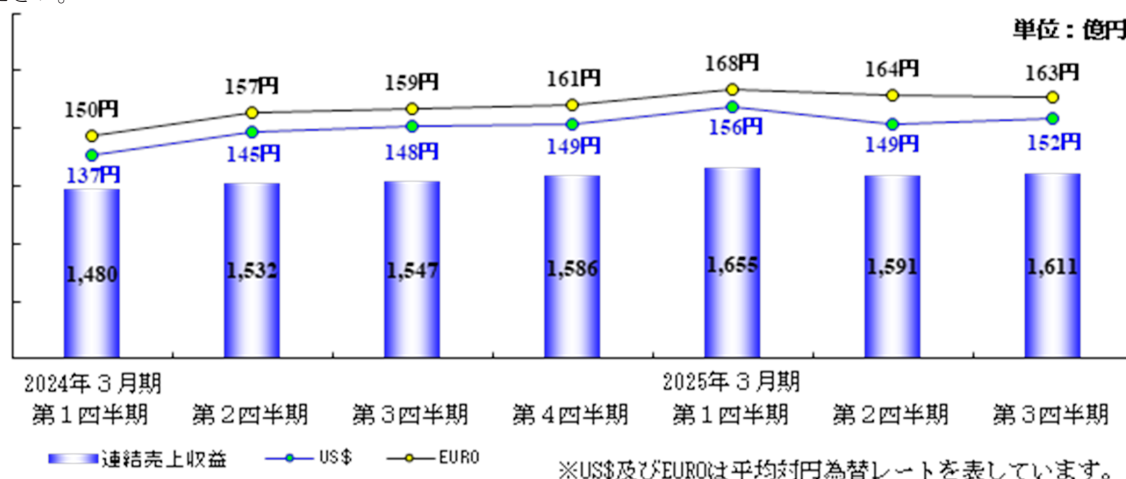
わが国経済においては、インバウンド需要やサービス業が堅調に推移しています。人件費の増加が下押し要因となるものの、為替相場の円安圏での推移が下支えとなり、企業収益は好調に推移しています。

当社グループの主要な事業基盤である自動車業界における新車生産は、足元では一部地域で持ち直しの動きを見せているものの、前年同期比では減少する結果となりました。中国においては、電気自動車の伸長による増加は見られるものの、内燃機関搭載車の生産は引き続き軟調です。

半導体製造装置業界では、生成AIの普及や更なる技術開発への投資を背景に、徐々に回復の兆しを見せています。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上収益は4,856億73百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は1,033億29百万円（前年同期比17.6%増）、税引前四半期利益は1,069億33百万円（前年同期比12.0%増）となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は744億49百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

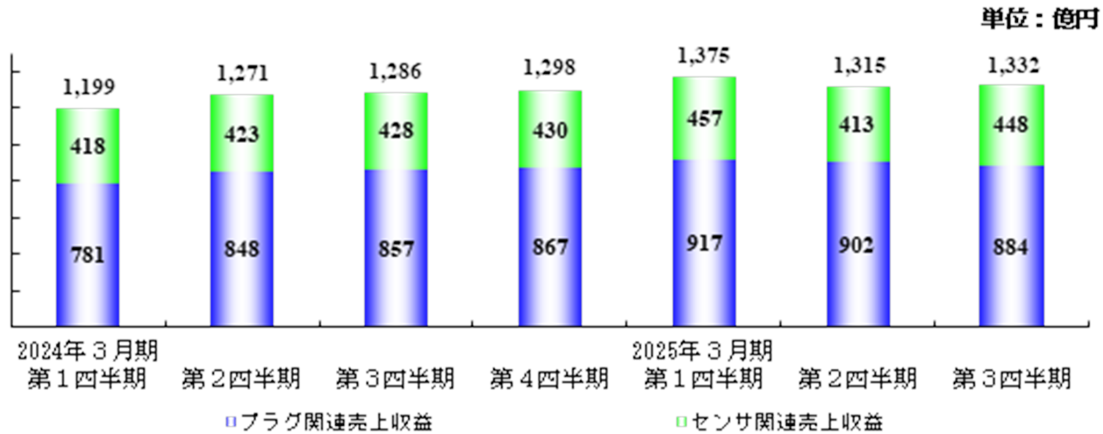
なお、第1四半期連結会計期間よりセグメント管理区分を変更しています。詳細については、P.13「(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報）II 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。



〈自動車関連〉

当事業は、新車組付け用製品の販売は落ち着きを見せたものの、補修用製品の販売は引き続き好調であり、前年同期比で増加しました。また、為替レートが円安基調であったことも売上収益を押し上げる要因となっています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上収益は4,022億14百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益は1,093億25百万円（前年同期比13.8%増）となりました。

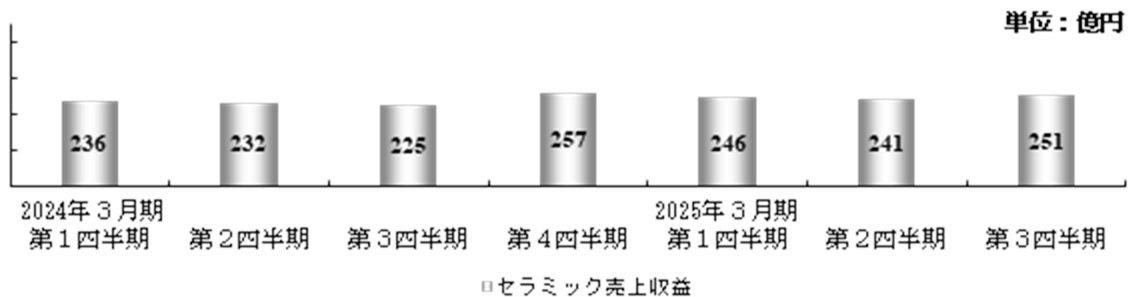


〈セラミック〉

当事業は、SPE事業については主に生成AI関連の需要増を背景として、緩やかな回復の動きを見せています。

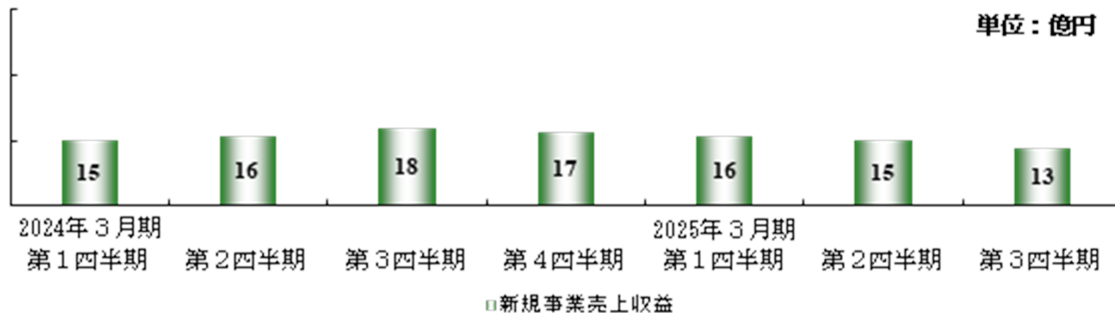
一方で、セラミック事業全体では、収益性の改善に時間を要しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上収益は738億12百万円（前年同期比6.4%増）、営業利益は19億76百万円（前年同期比25.3%減）となりました。



〈新規事業〉

新規事業については、当第3四半期連結累計期間の売上収益は43億92百万円（前年同期比11.2%減）、営業損失は92億70百万円（前年同期は109億51百万円の営業損失）となりました。



(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産、負債及び資本の状況)

	流動資産	非流動資産	資産合計	負債合計	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期第3四半期	572,318	416,177	988,495	314,912	673,583
2024年3月期	564,150	411,569	975,719	337,419	638,300

当第3四半期末の資産合計は、前連結会計年度末比127億75百万円増加の9,884億95百万円となりました。これは、主として営業債権及びその他の債権並びに持分法で会計処理されている投資が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末比225億7百万円減少の3,149億12百万円となりました。これは、主として社債及び借入金が減少したことによるものです。

資本合計は、前連結会計年度末比352億83百万円増加の6,735億83百万円となりました。これは、主として四半期利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

(累計期間)	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期第3四半期	93,542	△25,935	△69,814	182,221
2024年3月期第3四半期	82,962	△75,928	△54,274	161,472

営業活動によるキャッシュ・フローにおける収入は、前年同期比105億80百万円増加の935億42百万円となりました。これは、主として棚卸資産の増加並びに法人所得税の支払額の増加により資金が減少した一方、税引前四半期利益の増加並びに営業債務及びその他の債務の減少による支出が減少したことにより資金が増加したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローにより支出した資金は、前年同期比499億93百万円減少の259億35百万円となりました。これは、主として有価証券の純増による支出が増加した一方、投資有価証券の取得による支出の減少並びに定期預金の純減による収入が増加したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローにより支出した資金は、前年同期比155億40百万円増加の698億14百万円となりました。これは、主として長期借入れによる収入が増加した一方、短期借入金の純減による支出並びに社債の償還による支出が増加したことによるものです。

この結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に対して為替相場の変動による換算差額37億9百万円と売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額34百万円を加算した純額で15億36百万円増加し、1,822億21百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年10月31日に公表した業績予想数値に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	180,684	182,221
営業債権及びその他の債権	141,403	148,424
その他の金融資産	27,232	24,983
棚卸資産	189,627	193,359
その他の流動資産	23,835	21,304
小計	562,784	570,293
売却目的で保有する資産	1,366	2,024
流動資産合計	564,150	572,318
非流動資産		
有形固定資産	224,336	225,585
のれん及び無形資産	50,302	51,651
使用権資産	11,429	10,679
持分法で会計処理されている 投資	15,292	19,833
その他の金融資産	95,978	91,699
繰延税金資産	12,706	14,946
その他の非流動資産	1,522	1,780
非流動資産合計	411,569	416,177
資産合計	975,719	988,495

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2024年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	58,791	57,136
社債及び借入金	42,367	769
その他の金融負債	4,779	6,001
未払法人所得税	17,972	16,791
その他の流動負債	48,891	51,280
小計	172,802	131,979
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	115	417
流動負債合計	172,918	132,397
非流動負債		
社債及び借入金	135,742	155,693
退職給付に係る負債	11,335	9,385
その他の金融負債	8,915	8,232
繰延税金負債	4,118	4,806
その他の非流動負債	4,389	4,397
非流動負債合計	164,501	182,514
負債合計	337,419	314,912
資本		
資本金	47,869	47,869
資本剰余金	55,597	55,669
利益剰余金	470,445	492,005
自己株式	△11,699	△2,198
その他の資本の構成要素	75,465	79,757
親会社の所有者に帰属する持分合計	637,678	673,102
非支配持分	621	481
資本合計	638,300	673,583
負債及び資本合計	975,719	988,495

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上収益	455,869	485,673
売上原価	△284,536	△291,315
売上総利益	171,333	194,357
販売費及び一般管理費	△87,154	△95,206
持分法による投資損益	1,109	820
その他収益	3,730	4,595
その他費用	△1,118	△1,236
営業利益	87,900	103,329
金融収益	9,731	6,144
金融費用	△2,169	△2,540
税引前四半期利益	95,462	106,933
法人所得税費用	△27,350	△32,372
四半期利益	68,112	74,560
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	68,324	74,449
非支配持分	△212	110
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	337.86	374.72
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期利益	68,112	74,560
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	1,028	△2,533
確定給付制度の再測定	89	1
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	94	△11
純損益に振り替えられる ことのない項目合計	1,212	△2,543
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	14,533	8,686
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	641	△647
純損益に振り替えられる 可能性のある項目合計	15,174	8,039
その他の包括利益 (税効果控除後)合計	16,387	5,495
四半期包括利益	84,499	80,056
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	84,586	79,652
非支配持分	△87	403

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2023年4月1日時点の残高	47,869	55,522	420,195	△1,727	14,878	26,937
四半期利益			68,324			
その他の包括利益					1,122	15,049
四半期包括利益合計	—	—	68,324	—	1,122	15,049
自己株式の取得				△8,002		
剰余金の配当			△33,106			
株式報酬取引		90		32		
子会社に対する所有持分の変動		△51				
子会社の増資による非支配持分の増減						
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			395		△305	
所有者との取引額合計	—	38	△32,711	△7,970	△305	—
2023年12月31日時点の残高	47,869	55,561	455,809	△9,698	15,696	41,986

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2023年4月1日時点の残高	—	41,815	563,675	63	563,739
四半期利益		—	68,324	△212	68,112
その他の包括利益	89	16,262	16,262	125	16,387
四半期包括利益合計	89	16,262	84,586	△87	84,499
自己株式の取得		—	△8,002		△8,002
剰余金の配当		—	△33,106	△100	△33,206
株式報酬取引		—	122		122
子会社に対する所有持分の変動		—	△51	△73	△124
子会社の増資による非支配持分の増減		—	—	793	793
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△89	△395	—		—
所有者との取引額合計	△89	△395	△41,038	619	△40,418
2023年12月31日時点の残高	—	57,682	607,224	595	607,819

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2024年4月1日時点の残高	47,869	55,597	470,445	△11,699	20,000	55,464
四半期利益			74,449			
その他の包括利益					△2,557	7,746
四半期包括利益合計	—	—	74,449	—	△2,557	7,746
自己株式の取得				△10,003		
自己株式の消却		△0	△19,413	19,413		
剰余金の配当			△34,386			
株式報酬取引		71		90		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			910		△896	
所有者との取引額合計	—	71	△52,889	9,500	△896	—
2024年12月31日時点の残高	47,869	55,669	492,005	△2,198	16,546	63,211

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2024年4月1日時点の残高	—	75,465	637,678	621	638,300
四半期利益		—	74,449	110	74,560
その他の包括利益	13	5,202	5,202	292	5,495
四半期包括利益合計	13	5,202	79,652	403	80,056
自己株式の取得		—	△10,003		△10,003
自己株式の消却		—	—		—
剰余金の配当		—	△34,386	△543	△34,930
株式報酬取引		—	161		161
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△13	△910	—		—
所有者との取引額合計	△13	△910	△44,228	△543	△44,772
2024年12月31日時点の残高	—	79,757	673,102	481	673,583

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	95,462	106,933
減価償却費及び償却費	29,458	29,781
減損損失	310	146
為替差損益(△は益)	△9,075	△4,150
受取利息及び受取配当金	△3,793	△5,276
支払利息	1,924	1,237
持分法による投資損益(△は益)	△1,109	△820
固定資産除売却損益(△は益)	655	△384
関係会社株式売却損益(△は益)	△498	155
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	△2,834	△4,701
棚卸資産の増減(△は増加)	9,235	△1,183
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△5,562	45
退職給付に係る負債の増減(△は減少)	△43	△1,891
その他	△3,314	4,832
小計	110,816	124,725
配当金の受取額	1,032	1,039
利息の受取額	2,181	3,232
利息の支払額	△1,854	△1,152
法人所得税の支払額	△29,214	△34,301
営業活動によるキャッシュ・フロー	82,962	93,542
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△3,745	3,428
有価証券の純増減額(△は増加)	4,041	△3,000
有形固定資産の取得による支出	△25,348	△23,311
有形固定資産の売却による収入	1,605	1,806
無形資産の取得による支出	△1,765	△3,441
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△4,142	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	4,009	91
投資有価証券の取得による支出	△52,565	△4,752
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,293	2,560
その他	688	684
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,928	△25,935
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	254	△21,773
長期借入れによる収入	1,800	19,911
長期借入金の返済による支出	△2,960	△41
社債の償還による支出	△10,000	△20,000
リース負債の返済による支出	△2,911	△3,044
自己株式の取得による支出	△8,002	△10,003
親会社の所有者への配当金の支払による支出	△33,022	△34,319
非支配持分への配当金の支払による支出	△100	△543
非支配持分からの払込による収入	793	—
その他	△124	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54,274	△69,814
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	4,607	3,709
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△42,632	1,501
現金及び現金同等物の期首残高	201,628	180,684
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,476	34
現金及び現金同等物の四半期末残高	161,472	182,221

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記)

当社グループは、自動車関連事業における過去の一部の取引において競争法違反の疑いがあるとして海外の当局による調査を受けています。これに関連し、顧客からの損害賠償の交渉、民事訴訟も提起されています。当社はこれらについて国及び競争法当局の調査の状況、和解交渉の進展状況及び担当弁護士からの意見聴取等を踏まえて個別にリスクを検討し、将来発生する可能性がある和解金等の損失見込額を費用計上しています。競争法関連費用引当金の残高は、前連結会計年度末において2百万円、当第3四半期連結会計期間末において2百万円です。損失見込額は現時点において入手可能な情報に基づいていますが、見積り特有の不確実性があるため、今後新たな事実が判明した場合等には追加の損失が発生する可能性があります。なお、IAS第37号「引当金、偶発負債及び偶発資産」に従い、当社の立場が不利になる可能性があるため、訴訟等に係る詳細な内容を開示していません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

セグメント収益及び業績

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2
	自動車 関連	セラミック	新規事業	計				
売上収益								
外部収益	375,602	68,805	4,944	449,352	6,517	455,869	—	455,869
セグメント間収益	—	542	—	542	—	542	△542	—
収益合計	375,602	69,347	4,944	449,894	6,517	456,412	△542	455,869
セグメント利益又は 損失(△)	96,034	2,644	△10,951	87,726	174	87,900	—	87,900
金融収益								9,731
金融費用								△2,169
税引前四半期利益								95,462
その他の重要な項目								
減損損失	—	—	310	310	—	310	—	310

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. セグメント収益及び業績

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2
	自動車 関連	セラミック	新規事業	計				
売上収益								
外部収益	402,214	73,230	4,392	479,837	5,835	485,673	—	485,673
セグメント間収益	—	581	—	581	—	581	△581	—
収益合計	402,214	73,812	4,392	480,419	5,835	486,255	△581	485,673
セグメント利益又は 損失(△)	109,325	1,976	△9,270	102,031	1,298	103,329	—	103,329
金融収益								6,144
金融費用								△2,540
税引前四半期利益								106,933
その他の重要な項目								
減損損失	146	—	—	146	—	146	—	146

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

2024年4月1日付の産業用セラミック事業に関する組織変更に伴い、「セラミック」に含まれていた窒化ケイ素関連製品は、事業フェーズに適した体制のもと開発・市場開拓を加速させるため、「新規事業」に移管しています。

以上のセグメント管理区分の変更に伴い、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。